

8月18日 [木]

定員100名

第1部 10:00~12:00

- はじめに 観世鏡之丞
- 能・狂言の歴史及び作品とその演劇性
／面・装束について 三浦 裕子
(武蔵野大学文学部教授・能楽資料センター長)
- 狂言『柿山伏』鑑賞 山本泰太郎
- 狂言とは 山本東次郎

— 休憩 60分 —

第2部 13:00~14:45

- 能楽師による中学校授業の事例紹介 小早川 修
- 実技講習 カマエ・型・謡・囃子

— 休憩 15分 —

第3部 15:00~17:00

- 能『葵上梓之出』鑑賞 鵜澤 光
- 現役教師によるお話 小林 和馬
(川崎市立小倉小学校教諭)
- 質疑応答・意見交換

8月19日 [金]

定員100名

第1部 10:00~12:00

- はじめに 観世鏡之丞
- 能・狂言の歴史及び作品とその演劇性
／面・装束について 三浦 裕子
(武蔵野大学文学部教授・能楽資料センター長)
- 狂言『附子』鑑賞 山本 則重
- 狂言とは 山本東次郎

— 休憩 60分 —

第2部 13:00~14:45

- 能楽師による小学校授業の事例紹介 鵜澤 久
- 実技講習 カマエ・型・謡・囃子

— 休憩 15分 —

第3部 15:00~17:00

- 半能『敦盛』鑑賞 観世 淳夫
- 現役教師によるお話 小作 典子
(杉並区杉森中学校教諭)
- 質疑応答・意見交換

8月20日 [土] 13:00 - 17:00 より深く能を知るための体験教室

定員40名
(先着順)

謡・型・囃子(2種類)の稽古を一日で体験していただきます。

講師：謡・舞=鵜澤久、小早川修、長山桂三
 笛=栗林祐輔 小鼓=大山容子
 大鼓=大倉慶乃助 太鼓=林雄一郎
 ※18日、19日の実技講習も担当します。



謡・舞



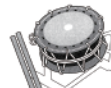
笛



小鼓



大鼓



太鼓

※ 下記にご記入の上、鏡仙会までお申込み下さい。折り返し受付完了のFAXまたはメールをお送りいたします。

参加回数：今回で 回目

ふりがな
参加者名：

勤務先／所属：
担当教科：

住所：〒

電話：

FAX / E-mail：

参加希望日（複数日受講も可）：

8月18日 (木) (資料代500円)

8月19日 (金)(資料代500円)

8月20日 (土) (参加費 1000円) ※体験教室はこれまでの教え方講座(今年を含む)の受講者のみ対象としています。

ご希望の楽器の番号を第1～第4希望までご記入下さい。
 ① 笛 ② 小鼓 ③ 大鼓 ④ 太鼓 (先着順にて決定させていただきます)
 結果は講座当日の受付時にお知らせ致します。

当日扇と足袋をお貸出致します。足のサイズをご記入下さい。
 ※ご持参頂いても構いません。

第1希望	第2希望	第3希望	第4希望
------	------	------	------

足のサイズ

cm

※資料代及び参加費は当日会場にてお支払い下さい。

これまで能狂言を授業で取り上げた際、困ったこと等があればお書き下さい。